

区議会での中間答申に対する意見と対応

平成30年5月25日(金) 企画総務委員会

No	意見内容	答弁	対応
1	<p>【第3章】</p> <p>「柔軟な組織運営や先端技術の活用などにより、効果的・効率的に取り組んでいきます」と記載があるが、何に取り組むのか分かりづらい。</p> <p>また、最後の文章も「連携させて、その効果を最大限に高めていきます」とあるが、「その効果」の「その」が何を指すのか分かりづらい。</p> <p>このように、第3章の文章は、それまでの基本目標の文章と比べて、若干丁寧が足りないかなと思った。</p>	—	「第3章 多様な主体と連携した区政運営の推進」について、全般的に文章を修正した。
2	<p>【第2章第1項】</p> <p>3段落目で「台東区はこれらを最大限に活用して、学んだ成果を社会に活かし」とあるが、これはどういう意味なのか。</p>	学んだ成果を活用して社会に還元していただくということ。	—
3	<p>【第2章】</p> <p>「区が実現します」、「創出していきます」など、「20年後にどういう状況になっているか」という描写ではなく、「区が頑張ります」という言い回しになっているが、そうなった経緯は。</p>	審議の進め方として、まず20年後の望ましい姿を定め、その姿を実現するためには、どのような目標を定めれば良いか議論を行っていただいた。	—
4	<p>【基本目標全体】</p> <p>「推進しています」という表現だと、今後の発展がないような印象を受けてしまうので、「推進するための環境が整っています」というような表現に変えたほうがよいと思う。</p>	—	—
5	<p>【基本構想全体】</p> <p>台東区が主語になっているが、行政だけが目標に向かって取り組むともとれるし、各団体や区民代表も含めた台東区全体でこういうものを実現していくともとれる。その辺は曖昧な方が良いのか。</p>	1頁に「基本構想は、区民や地域で活動する団体などと一体となって実現する」と記載されているとおり、こうした主体で取り組んでいくという思いが込められている。	—
6	<p>【第3章】</p> <p>文言の修正までは不要だとは思いますが、区の内部の組織だけではなく、もう少し広い、色々な連携主体とともに、行財政運営も含めて取り組んでいくというニュアンスが伝わった方がいいのではないか。</p>	—	—
7	<p>【基本構想全体】</p> <p>この基本構想は20年間頑張る前提なのか。</p>	概ね20年後を見据えて将来像を描いている。	—